

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

104

ふりがな 氏名	ほりの しんいち 堀野 真一					
所属先	所属先名称	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画部 広報普及科				
	役職名	研究専門員				
専門分野	捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ニホンジカ捕獲個体の放置が可能な条件と留意点）					
対象鳥獣	シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）					
対応可能地域	全国 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国 四国 九州 沖縄 その他※特定の都道府県、地域（ ）					
免許及び資格	狩猟免許（銃：取得年 年、 わな：取得年 年） 鳥獣保護管理（ ） 鳥獣保護管理士（ ） その他（ ）					

活動実績	
活動期間	(1) および(2)平成31年度, (3) および(4)平成31年度～
地域	東北地方（岩手県, 青森県, 秋田県）
対策の種類 ※該当に○を記入	捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ニホンジカ捕獲個体の放置が可能な条件と留意点）
対象獣種 ※該当に○を記入	シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）
活動の内容	(1) 白神山地世界遺産地域科学委員会委員 白神山地へのシカ侵入状況の調査を行った。また、対策の策定について意見を述べた。 (2) 岩手県シカ管理検討委員会委員 シカ管理の推進方法について意見を述べた。また、委員長として委員会の進行を担当した。 (3) 青森県ニホンジカ対策科学委員会委員 シカの生物学的な性質について説明し、管理の推進方法について意見を述べた。 (4) 『森林防疫』編集委員 『森林防疫』に投稿された論文のうちシカに関するものの査読を担当した。また、森林防疫賞の審査に携わった。 (5) 「ニホンジカ捕獲個体の放置に係るガイドライン」配布 平成30年度に作成した「ニホンジカ捕獲個体の放置に係るガイドライン」（環境省環境総合研究推進費の成果物）について、求めに応じて配布した。なお、この内容は、鳥獣法の改正によって可能になった捕獲個体の放置が、どのような条件下で、どのような点に留意しつつ可能になるのかを、実際にシカ捕獲個体を放置する実験で示し、各地で同様の実験をするためのガイドラインとして作成したものである。